

1 調査の概要

1.1 調査の目的

ひばりヶ丘駅北口地区は、徒歩、自転車利用圏が東久留米市、新座市に及び、鉄道利用、商業利用のいずれにおいても行政区域を越えた広域的な生活拠点としての性格を有している。

一方で、駅周辺における都市基盤整備の遅れや商業集積地としての相対的地位の低下といった課題を抱えており、今後、北口地区のまちづくり基本構想を策定するに当たっては、駅を中心とする交通結節機能や商業集積機能を複眼的に検証する必要がある。

そのような状況を踏まえ、本調査では基本構想策定に向けた事前調査として、ひばりヶ丘駅北口地区における行政サイドの計画体系の整理、実際に北口地区を利用している人々のまちづくりに対する意向を把握するためのアンケート調査の実施、アンケート調査結果や各種統計調査等に基づく駅利用圏域及び商業圏域の推計、以上の3つについて調査を行うとともに、それらを踏まえた都市基盤整備の方向性について整理する。

1.2 調査の手順

調査の進め方は、以下のフローのとおりである。

